

第37回数値流体力学シンポジウム講演募集のご案内

日本流体力学会主催（実行委員長・辻 義之（名古屋大学））により，標記シンポジウムを開催いたします。多数のご講演申込み，ご参加をお待ちしております。

主催：日本流体力学会

共催：名古屋大学大学院工学研究科

協賛：応用物理学会，化学工学会，可視化情報学会，空気調和・衛生工学会，自動車技術会，水文・水資源学会，ターボ機械協会，土木学会，日本応用数理学会，日本海洋学会，日本風工学会，日本ガスタービン学会，日本機械学会，日本気象学会，日本計算工学会，日本原子力学会，日本建築学会，日本航空宇宙学会，日本混相流学会，日本シミュレーション学会，日本船舶海洋工学会，日本伝熱学会，日本燃焼学会，日本物理学会（50音順，予定）

期日：2023年12月15日(金)～17日(日)

会場：名古屋大学東山キャンパス IB 電子情報館

シンポジウムホームページ：

<http://www2.nagare.or.jp/cfd/cfd37/>

講演発表：数値流体力学に関する研究発表

特別講演：2件

一般講演（オーガナイズドセッションおよび一般セッション；予定）

1. 物理モデル：現象のモデリングに関する提案・解析・評価
 - OS.1-1 乱流，渦，波動
 - OS.1-2 混相流体，相変化，反応，界面
 - OS.1-3 電磁流体，プラズマ流
 - OS.1-4 原子・分子の流れ
2. 計算スキーム：数値計算法に関する提案・解析・評価
 - OS.2-1 非圧縮流れ解法，圧縮流れ解法
 - OS.2-2 連続体力学的解法（計算格子，メッシュレス，差分法，有限要素法など）
 - OS.2-3 離散要素型解法（粒子法，格子ボルツマン法，渦法，MDなど）
 - OS.2-4 新規解法および高性能化に向けた既存手法の改良
 - OS.2-5 直交細分化・適合細分化格子法
3. CFDの展開：各種分野における応用による新たな知見や課題の抽出
 - OS.3-1 複雑流体の流れ（混相流，非ニュートン流体の流れ，反応流，燃焼流など）

- OS.3-2 種々の連成問題（音響，流体－構造，生体流れなど）
 - OS.3-3 輸送用機械に関連する流れ（航空宇宙，船舶海洋，鉄道，自動車など）
 - OS.3-4 地域環境と防災（都市・建築，海岸・河川・湖沼，防災など）
 - OS.3-5 エネルギーに関連する流れ（流体機械，再生可能エネルギー，発電技術，省エネルギーなど）
4. 情報科学と CFD：情報科学の活用，情報科学と CFD の融合を目指す提案
- OS.4-1 大規模・高速計算，新しい計算資源の利用（クラウド，量子コンピューターなど）
 - OS.4-2 可視化，プリ・ポスト処理，データ同化，機械学習（人工知能），データ分析法
 - OS.4-3 設計探索，最適化
5. 一般セッション（GS）

注）OS 及び一般セッションは、予定のため今後変更となる可能性があります。最新情報はシンポジウムホームページをご覧ください。

ベスト CFD グラフィックスアワード：

ベスト CFD グラフィックスアワード応募作品も併せて募集いたします。副賞も用意しております。奮ってご応募ください。受賞作品は、学会ホームページに掲載することがあります。詳細はシンポジウムホームページをご覧ください。

日本流体力学会・若手優秀講演表彰：

2021 年度より、日本流体力学会における、学生、若手研究者等による優れた発表に対し、これを表彰し、流体力学分野における研究活動のさらなる発展に資することを目的として、若手優秀講演表彰を設置することとなりました。

対象は、数値流体力学シンポジウムにおいて講演を行った者（筆頭著者）のうち、2023 年 4 月 1 日時点で 30 歳未満の学生、社会人等であり、講演申込時にノミネートした者となります。

講演申し込みページで講演申し込みを行う際に、当該項目の「応募する」を選択して頂くことで申し込みが可能です。対象の方々におかれましては、積極的なご応募をお待ちしております。

なお、受賞後に上記の応募資格を満たさないことが判明した場合には、受賞を取り消す可能性がありますので、上記の応募資格を十分に確認した後、ご応募ください。

参加費：

- ・参加登録費

(表中の金額は不課税，電子版予稿集を含む)

参加区分	早期登録	通常登録*4
会員一般（協賛学協会会員を含む）*1	9,000 円	12,000 円
学生会員（協賛学協会会員を含む）	3,000 円	4,000 円
名誉会員	無料	無料
減額会員※1(会費の減額を認められている方)*2	3,000 円	4,000 円
非会員（一般）	15,000 円	18,000 円
非会員（学生）*3	8,000 円	9,000 円

- *1 賛助会員は 1 口あたり，年会または数値流体シンポジウムに年 1 回会員価格の参加費で参加できます。
- *2 減額会員は，日本流体力学会にて承認された減額会員です。
- *3 非会員（学生）は，今回の参加登録により 2024 年 12 月末までの学生会員資格と日本流体力学会誌「ながれ」第 43 巻 1 号より第 43 巻 6 号の配布が受けられます。
- *4 早期参加登録締切後については，通常登録となります。

重要な日時：

講演申込み開始：2023 年 7 月 10 日（月）

講演申込み締切：2023 年 9 月 22 日（金）

講演要旨，講演論文(PDF)締切：2023 年 10 月 20 日（金）

- ・講演発表の採否は，シンポジウム実行委員会に一任願います。
- ・申し込み内容により，セッションを変更して受理することもあります。
- ・講演申込みは，シンポジウムホームページのみで受け付けます。
- ・最新情報はシンポジウムホームページにてご確認ください。

問い合わせ先：シンポジウム実行委員会事務局

〒464-8603 名古屋市千種区不老町

名古屋大学大学院工学研究科エネルギー理工学専攻内 CFD37 実行委員会事務局

e-mail：cfd37@nagare.or.jp

URL：https://www2.nagare.or.jp/cfd/cfd37/